

2025年7月4日  
フィリップモリスジャパン合同会社

## フィリップ モリス インターナショナル、 男女間の賃金格差がない企業として 3 回目となる「Global EQUAL-SALARY Certification」を獲得

### 日本市場では、認証取得から 10 年の節目

フィリップ モリス ジャパン合同会社(本社:東京都千代田区、社長:シェリー・ゴー、以下 PMJ)および、フィリップ モリス インターナショナル(以下 PMI)は、NPO 法人「EQUAL-SALARY Foundation」より、「Global EQUAL-SALARY Certification」(グローバル認証)を取得しました。この認証は、同社が従業員に平等な賃金と成長の機会を提供し、事業を行うすべての場所で公正な労働文化を育んでいることを評価するものです。

PMI が同認証を取得するのは、2019 年に多国籍企業として初めて独立した認証を取得して以来、3 回目となります。また日本では、PMI の子会社である PMJ が 2016 年に国内初となる EQUAL-SALARY 認証を獲得し、今年で 10 年の節目を迎えます。

この認証は、公正な賃金を認めると同時に、従業員が繁栄し、成長し、有意義な変化を推進するための機会均等に対する PMI の永続的な取組みを評価するものです。PMI は国際的消費財企業として、この取組みにより、最高の人材を引き付ける文化を築いています。

Equal Pay and Opportunities (同一賃金および機会の平等)認証は 3 年間有効であり、PMI および PMJ が、同一の職務または同等の価値を持つ職務に対して、すべての従業員に対して公平かつ客観的に報酬を支払っていることを、独立した第三者が検証します。EQUAL-SALARY Foundation は、90 カ国で約 50 万人の従業員を対象に企業を認証しています。

この認証は、PMI が男女同一賃金の推進に取り組んでいること、そしてすべての従業員が能力を発揮し、成長と成功のための平等な機会を得られるようにする、強固で透明性の高い方針を確立していることを示しています。

#### ■フィリップモリスジャパン合同会社 社長 シェリー・ゴーのコメント

このたび、2016 年に国内初となる認証を獲得して以来、PMJ が EQUAL-SALARY 認証を取得でき、10 年目を迎えたことを大変誇りに思います。この結果はすべての従業員がその能力と成果に応じて正当に評価される環境づくりを最優先事項として取り組んできた成果です。この認証は、単なる結果ではなく、従業員一人ひとりの努力と、組織全体の意識改革の積み重ねによって得られたものです。今後も、誰もが自分らしく活躍できる職場づくりを推進し、社会全体の変革にも貢献してまいります。

## ■フィリップ モリス インターナショナル 人事・文化部最高責任者 フレデリック・パティトゥッチのコメント

このマイルストーンは、公正さと包摂性に対する当社の揺るぎない献身の強力な証です。PMI では、公平性について伝えるだけでなく実践し、すべての従業員が公正に報われ、成長するための権限を与えられるようにしています。また、ビジネスを進化させる中で、才能が活躍するだけでなく、有意義な変化を推進できる職場を形成しています。

## ■EQUAL-SALARY Foundation 共同 CEO リサル・ブリのコメント

PMI の 3 回目の「Global EQUAL-SALARY Certification」は画期的な成果です。これは、女性と男性の同一労働同一賃金へのコミットメント以上のものを表しています。従業員体験のあらゆる段階に公平性と機会均等を構築するための深く継続的な取り組みを反映しています。厳格な給与分析と定性監査を通じて、PMI は開放性、説明責任、および継続的な改善の文化を実証してきました。この再認証は、世界中の 83,000 人以上の PMI 従業員が達成したことを認めるだけでなく、ビジネス界に対してさらなる努力を求めるものです。現在の経済では、人々が職場で公正さと目的を求めています。企業は大胆なコミットメントを具体的な行動に変える時が来ました。ジェンダー平等は、私たちが卓越性を定義する方法の一部でなければなりません。PMI は、その具体例を示しています。

###

### PMI の企業ビジョン:「煙のない社会」のグローバルリーダー

フィリップ モリス インターナショナル(以下「PMI」)は、「煙のない社会」の実現を目指し、長期的に紙巻たばこやニコチン以外の製品を含むポートフォリオの進化に取り組む国際的消費財企業です。現在の製品ポートフォリオは、主に紙巻たばこおよび煙の出ない製品で構成されています。2024 年 12 月 31 日時点で、PMI の煙の出ない製品は、世界で 95 の市場における主要都市ないし全国規模で展開しており、全世界で約 3860 万人もの成人喫煙者(日本においては 20 歳以上、以下同)が PMI の煙の出ない製品を使用していると推定されています。煙の出ない製品に関連する事業は、PMI の 2025 年第1四半期の純売上約 42%を占めています。

PMI は 2008 年以降、140 億米ドルを投資し、紙巻たばこの販売終了を目指して、喫煙を続ける成人喫煙者のために革新的な煙の出ない製品の開発、科学的実証、市販化を行っています。これには、特に前臨床システム毒性学、臨床・行動研究、市販後調査の分野における世界トップクラスの科学的評価能力の構築が含まれます。科学的根拠に基づく厳格な審査の結果、米国食品医薬品局(FDA)は、スウェーデン・シュマツ社製の製品 General snus および経口ニコチンパウチ ZYN、ならびに PMI 社の一部の IQOS デバイスとたばこスティックの販売を許可しました。これは、それぞれのカテゴリーで初めての許可となります。また、一部 IQOS デバイスとたばこスティック、ならびに General snus は、初めてのリスク修飾(軽減)たばこ製品(MRTP: Modified Risk Tobacco Products)として FDA の許可を取得しました。ライフ・サイエンス分野における強固な基盤と重要な専門性を持つ PMI は、ウェルネスとヘルスケア分野への拡大を長期的な目標としており、シームレスな健康体験の提供を通じて生活をより豊かにすることを目指しています。

詳細は、PMI のウェブサイト([www.pmi.com](http://www.pmi.com))および PMI サイエンス([www.pmisience.com](http://www.pmisience.com))をご覧ください。

### 「煙のない社会」を目指す PMJ について

フィリップ モリス ジャパン(PMJ)は、PMI の日本における子会社です。日本で販売される PMI 製品のマーケティング・販売促進活動を行っています。PMJ は 1985 年に日本で営業を開始して以来、事業拡大と成長を続け、全国に約 1,600 人の従業員を擁し、日本のたばこ市場で約 43.4%のシェアを有する、加熱式たばこを中心に市場を牽引する企業です(2025 年 3 月末時点)。PMJ は PMI が掲げる「煙のない社会」を目指す取り組みをここ日本で推進しています。

PMJ の「煙のない社会」の実現を目指し、加熱式たばこのみ利用可能な「煙のない」施設や観光地などを全国で広げる取り組みに関して詳しくは PMJ ウェブサイトをご覧ください: <https://www.pmi.com/markets/japan/ja/home>

### ➤ **EQUAL-SALARY Foundation** について

EQUAL-SALARY Foundation は、2010年に設立されたNPO法人です。給与とプロセスに関する透明性が高く信頼性の高い方法論に基づき、ISO規格に準拠した認証手続きを提供しています。この認証の開発は、連邦平等局(FOGE)の財政支援を受け、ジュネーブ大学との協力で行われ、スイス連邦裁判所によって承認されています。EQUAL-SALARY認証は、欧州委員会が賃金格差に関する報告書で認めた唯一の賃金平等認証です。EQUAL-SALARY Foundation は、国際賃金平等連合(EPIC)、国連グローバルコンパクト、賃金透明性同盟(Alliance for Pay Transparency)の会員でもあります。

現在までに、90カ国の企業を認証しており、約50万人の従業員が参加しています。多くの認証企業が最大6回までコミットメントを更新しており、公正さを促進し、従業員、顧客、パートナーの信頼と尊敬を強化したいという強い願望を示しています。EQUAL-SALARYの認証を受けた雇用主は、人材を引き付けて維持し、優れたガバナンスのルールを尊重していることを証明するための優れた立場にあります。

### ➤ **EQUAL-SALARY 認証プロセスによる Equal Pay and Opportunities** について

EQUAL-SALARY 認証は、賃金のISO規格と同様に、2つのフェーズで構成されています。まず、EQUAL-SALARYと契約した専門家が給与データの統計分析を行います。フェーズ1が成功裏に終了し、全体的な賃金格差が5%以下であることが確認されると、フェーズ2が開始されます。フェーズ2は、PwC、Forvis Mazars、SGSなどの主要な監査法人が実施する監査が行われます。この監査では同一賃金と機会均等に対する会社の全体的なコミットメントと、人事プロセスにおけるその実装の両方が評価されます。包括的なアプローチを可能にするために、トップマネジメント、人事、および従業員がオンサイト監査中に調査とインタビューを通じて関与します。すべてのフェーズのすべての要件を満たした企業のみが、同一賃金と機会均等における卓越性が証明されるEQUAL-SALARY認証を受けることができます。

EQUAL-SALARY 認証による Equal Pay and Opportunities(同一賃金および機会の平等)は、企業が性別や人種に関係なく、従業員に公平な賃金と機会を提供していることを検証し、対外的に示すことを可能にします。この認証は、機密性を保ちながら透明性を実現するための、実用的かつ科学的なソリューションです。